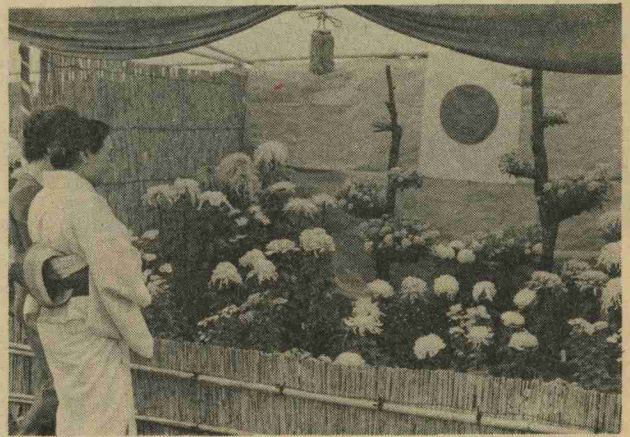
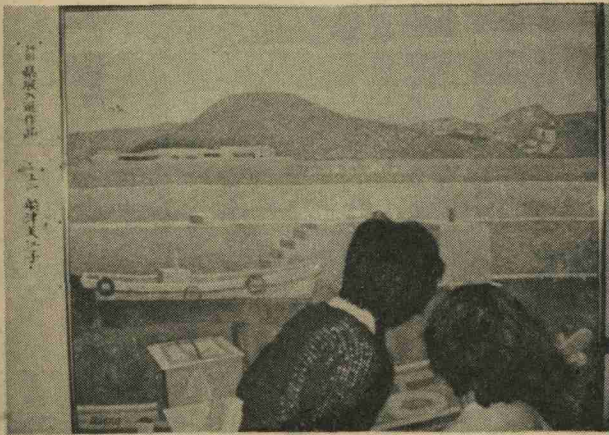


広報 河内町

11月10日

第416号

毎月10日・25日
福岡県遠賀郡
水巻町発行



とじて保存しましょう

文化の日

菊のかおりがたまたま秋空のもと十一月三日の文化の日を中心恒例の文化の祭典が開かれました。会場となった町民会館及び弓道場には、各自慢の生花、盆栽、菊水墨、書、写真などが、会場狭しと展示されました。中には県展に入選した作品などもあり、見物にこられたかたの目を楽しませました。

また、三日の文化の日には、町行政に対する功労者、協力者など二十五名が表彰を受けました。

(二面につづく)

「1日1円交通共済」に加入しましょう
最高100万円の見舞金 (いつでも月割で加入)

出資金
100円
初めて加入する
世帯だけ

掛金
360円
1人年額

共済期間
毎年10月1日から
翌年9月30日まで
の1年間

手続は役場住民係で

功労者・協力者など表彰

〔水巻町表彰〕

◇永年勤続功労者

白石磯久男 議会議員

大野 正人 区長

岡部 嘉紀 消防団

野中 輝雄 " "

白木 馨 " "

樋口 弘 " "

安永仙之助 " 町職員

遠坂恵美子 " "

守口 恵子 " "

佐藤加津子 " "

〔水巻町教育委員会表彰〕

◇永年勤続功労者

下川 玲司 伊左座小学校

真崎 弘子 南中学校

田島 繁巳 " "

◇社会教育協力者

藤野 正一 吉田一

橋本 実雄 吉田団地



永年勤続功労者賞を受ける佐藤さん

◇学校教育協力者

古賀 茂道 珠算連盟支部長

〔水巻町社会福祉協議会表彰〕

◇社会福祉特別功労者

原口 操 世帯更生委員

椿 明 民生児童委員

田田 善吉 猪熊

長崎モモエ 梅ノ木区

◇社会福祉協働者

小林太四一 頃末

森安 寿枝 二

譲田よしえ 古賀

住吉ミチ子 樋口

一流家元・一寿千 梅ノ木

優秀な作品がズラリ

―第17回青少年読書大会―

10月22日、頃末小学校で読書大会が行なわれました。

書を通して青少年の情操豊かな人間形成による健全な育成を目的とし、今年も各地区から小中学生が多数参加しました。

各会場にあてられた教室には、与えられた課題に力いっぱい筆を走らせる手を、引卒してきた父母が窓ぎわから心配そうに眺めている姿が印象的でした。

特選者は次のとおりです。

小学1年 なかもとさわめ

" 2年 えとつすがこ

" 3年 そめはらあきこ

" 4年 国武能成

" 5年 小寺りつえ

" 6年 国武意智

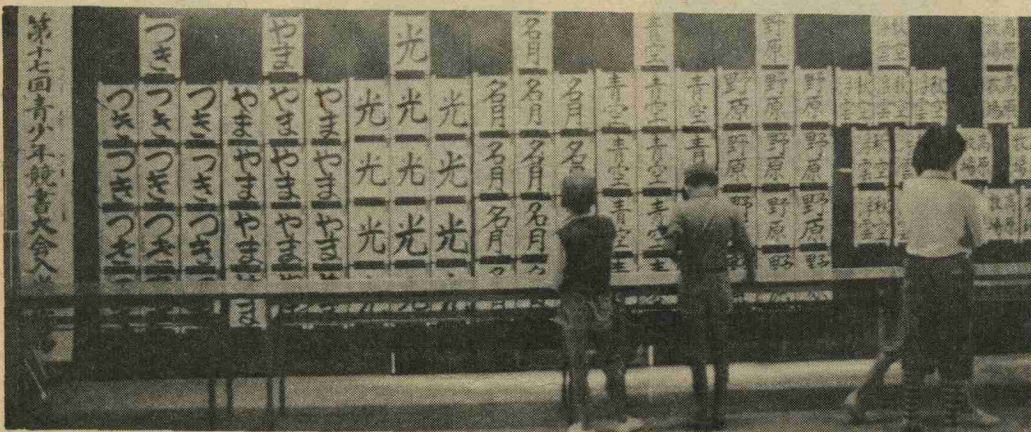
中学1年 曾根邦子

" 2・3年 石川浩一

審査評

松下朋玉先生

席上揮毫で、すばらしい作品が多くあり感心しました。保護者のかたのあたたかい理解、教育委員会や地区公民館の協力、指導者の熱意が何われ大変好ましく思われます。今後とも大いに努力してこの大会を続けていって欲しいと思います。



12月1日から
道路交通法がかわります



自動二輪・原付自転車は
必ずヘルメットを

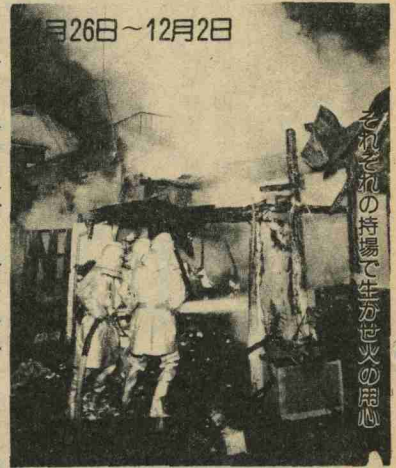
自動二輪車・原動機付き自転車の乗車用ヘルメットの着用が義務づけられました。

自動二輪車に乗る時は、運転する者も、荷台に同乗する者も、必ずヘルメットをかぶらなければいけません。いままでは、最高速度40キロ未満の道路なら、ヘルメットは不用でしたが、これからは、ヘルメットなしでは自動二輪車には乗れません。40キロ以上で走れる道路を、ヘルメットなしで運転すると、違反点1点です。

また、高速自動車国道や自動車専用道路では、二人乗りしてはいけません。罰則は、いずれも3万以下の罰金です。原動機付き自転車に乗るときも、ヘルメットをかぶらなければいけません。

原動機付き自転車に乗って買い物に出かけるお母さんたちも、必ずヘルメットをかぶって運転しましょう。

秋の予防運動



10月26日～12月2日

6分に1件の割合で火災が発生し、1日に6人が焼死、27人が負傷、これが今年1月から6月の「火災発生ベース」(全国)です。火災の発生原因は、相変わらず「たばこ」が第1位を占め、死傷者では、老人と子供の増加がめだっています。今年も11月26日から12月2日まで秋の火災予防運動が行なわれます。

焼死者史上最高

昨年中の全国での火災による罹災世帯は、3万9549世帯で、焼損面積を1戸分66㎡(20坪)として換算してみると3万2400戸分が灰となった状態です。

火災による焼死者は、史上最高の1909人となり、その中で5歳以下が207人、60歳以上が664人であり、この二つを合すると死者の半数近くが幼児と高齢者であります。この尊い人命もだれかの不注意か、ゆだんからの火災で犠牲者となられたことが大部分であると言えましょう。

◎老人とともに気をつけて
高齢者は、体の不自由な方が多いことや、こどもが二階で就寝中

などで逃げおくれ、煙にまかれての焼死と思われまふ。
老人夫婦や一人暮らしの世帯が近所であれば、隣近所の早い協力

たばこをポイと投げ捨て

損害額は年間107億円

「たばこの一本ぐらいたいたししたことないだろう」と思わないまでも、ポイと投げ捨てた経験をお持ちのかたも多いと思います。しかし、火災防止の上では、たばこの投げ捨てがいちばんくせものなのです。

ここ、3・4年は減少しているものの、たばこによる火災は、毎年火災原因のトップにあり、昭和51年の損害額は、107億円にも

達しています。これを一日当りで見ると、毎日約24件発生し、3千万円を灰にしていることになるのですから、もったいない話です。

このよつなたばこによる火災の6割は「投げ捨て」から発生しています。次いで、灰皿などのふちに置いた「すいかげが落ちて出火」したのが14%「消し忘れ」が10%となっています。また、たばこ

壮年ソフトボール大会

10月22日、南中学校グラウンドで「体育の日」の行事として順延となつていました、壮年ソフトボール大会が行なわれました。この試合は、公民館対抗とあって

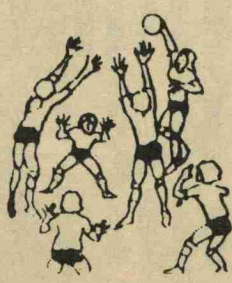


成績は次のとおりです。
優勝 下二 準優勝 下二町住
三位 美吉野・みずほ

第6回少女バレーボール大会

10月29日、勤労青少年センターで18チーム、2百余名の選手を集めて教育長旗争奪戦が行なわれました。

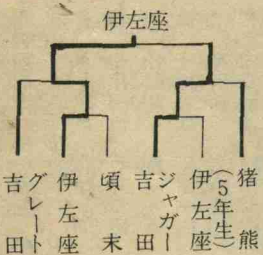
試合は各学年別に行なわれ、随所にラリーが続き、応援者から盛大な拍手が送られました。また5年生の優勝チームが教育長旗をねらえたとあって注目されましたが6年生への壁は厚く、善戦の末1



回戦で敗れました。大会結果は次のとおりです。

- 4年生優勝
- 伊左座イーグル
- 5年生優勝
- 伊左座ファイターズ

教育長旗争奪戦



郡内火災概況 (53・1～53・8)

町内	件数	死者	損害額(千円)
水巻	13	1	937
芦屋	12		27,957
遠賀	11		14,655
岡垣	13		2,958
合計	49	1	46,501

による林野火災も多く、ハイキングなどに来て、つい気持ちが軽やかになり、たばこの一本ぐらいという軽卒な行動の結果です。

たばこの投げ捨てはしない、歩行中の喫煙はしない、寝たばこはしない——この三原則を喫煙者は必ず守りましょう。

脱出避難の手助けを、ぜひお願いしたいものです。

◎暖房器具の周囲や、取り扱いには特に気をつけましょう。

昭和54年度 小学校入学予定者

名前の載っていない かたなどは教育委員会 まで連絡を



町教育委員会では、来春(昭和54年度)の小学入学予定者、昭和47年4月2日から昭和48年4月1日までに生まれた人を把握するため、住民票によって名簿を作成しています。

来春入学の予定でありながら、次の名簿に名前の載っていないかた、名前に間違いのあるかたは、教育委員会まで連絡してください。

(10月25日現在の名簿)

伊左座小学校区

立屋敷

入江哲生 辻裕子

伊左座

永沼佳澄 伊達麻由美 中塚恭太

富山泰裕 相良直美 吉川達也

安部優子 原和弥 高野和喜 清水栄一 升谷亮子 林三樹夫

みずほ団地

米徳昌泰 山田京子 鈴木祐美子

片山忠 辛島哲也 川崎圭一 西原真由美 為近光宏 寒竹幸治

今田舞 西田輝明 池淵康子 大坪愛奈美 大西範知佳 小林里花

高橋智治 大庭高子 月形太郎

松川友美

二

吉田一貴 辻和美 松本勝恵 真鍋さおり 西村佳代子 山崎千恵子 羽広剛 木場いずみ 河野活章 豊嶋大吾 船津祐子 田仲友紀 新田誠 増田洋一 青柳智子 牧智恵 森貴子 船津希大 中嶋

正代 前崎宏典

吉田小学校区

須本美幸 井川豊樹 遠藤正和

田中隆浩 野田加奈子 橋本美香

白垣安住 白垣行基 板井良恵

園田祐子 田原章吾 田代賢治

山崎泰明

吉田団地

林田直美 川畑めぐみ 山本順本田総一 上村和美 加納律子

吉田三

安田勝律 小柳美香 加茂さとみ

平野西志津 楠田和宏 岡田幸子

松山めぐみ 宇野沢巧 五島己子

子 溝上素美 重野幸介 茅切美

穂 小山明淑 石井克道 梅本清

美 松崎紀子 藤崎光章 上原一

高 上原弘次 原田美樹 山崎貴

之 確井裕二 岩本勝昭 濱崎義

和 末富喜博 杉本秀樹

緑風園団地

岡松祥一 野中孝 小串知子 田

原美香 野中光 古賀久敏 石橋

宏之 高野恭子 羽地鉄舟

頃末小学校区

坂中誠 森田惠津子

頃末

岩下隆典 宮司栄 山本幸 大橋

由美子 豊福佳代 森田里織 下

山知子 山本貴博 梶野衣枝 西

尾美江 瓜生昌文 花崎勇介 嶺

弘美 上杉京子 松本美穂 清水

力 山本寿希 納所高博 溝部昇

柚康江 柚要樹 木原益子 兜玉

幸子 戸越真弓 渡辺吉朗 安田

たつ美 久良木千代子 池田因

近藤慶子 小田幸一 高木昭子

向井雅一 白石知美 中村尚弘

尾方恭博 森田豊光 小西勇 増

永裕司 三苦理絵 木曾暁子 中

園敬一 中西香織 浦田始 角田

伸也 久保田重雄 安部良孝 本

山美奈 木下伸也 福原香純 池

田睦 平中智子 溝口俊彦 浦野

貴之 大竹佐知子

松栄荘団地

富水冴子

吉田三

大場みゆき 鷹取志保 中島一晴

工藤望 高山和恵 真弓賢剛 川

下茂治 井手真理

鯉口区

代財さおり 秋吉幸紀 川本聖治

森松誠司

杓小学校区

堀留ひとみ

立屋敷

浦田哲也 古川美和 行正拓史

行正方仁 山本隆 野見山崇

古賀

荒木幸一 入洋一郎 阿部知美

井地博子 小林康生 福田勝也

今村智絵 堀田聡倫

新生街

秋田弘美 村尾知則 橋本高雄

木谷圭子 立中宗幸 池田麻衣子

山口陽子 福田理恵

梅の木団地

西川麻紀 小峰芳恵 岡崎良美

横田崇 山中伸一郎 前山奈美

森直美 武藤剛 松本行弘 平間

康弘 木下道代 門田隆一 渡辺

恵子 山本清子 田中亜紀 山内

政幸 杉元恵

二社区

高野勇樹 本庄香織

古賀区

川島治臣 稲益剛二 川辺智美

中里仁人 間野慎一 桂浩二 助

信伸太郎 西村二三 山下薫

八十島洋

猪熊小学校区

樋口

長崎恵 米田賢次 小山智 三宝

守男 白石恵子 井上由美子 丸

村昌之 井上匡 吉武リサ 戸上

美吉野団地

中西三枝子 北野泰代 楠田正悟

将成 花田恵

藤崎

白石

(次ページに続く)

国民年金 保険料特例納付制度の活用を

何度か広報「みずまき」でもお知らせしましたように、現在、国民年金の保険料特例納付制度が実施されています。

この制度は、国民年金に当然加入すべき人がその手続きをしていなかったり、加入しても保険料を長期間滞納していたため、歳をとってからの年金が受けられない状態にある人を対象に過去の滞納保険料を特別に納められるようになり、失いかけた「年金を受ける権利」をとりもどせるようにしたものです。

特例納付の対象となる期間は昭和36年4月から昭和53年3月までの国民年金に当然加入しなければならぬ(強制加入)とされた期間のうちの滞納期間で特例保険料額は一月4千円、取扱期間は、昭和55年6月30日までです。

特例保険料は、分割納付もできますが、今63歳以上の人は納める方法、時期によって年金支給が早

- 正史 菅野久美子 前田正義 限
田ちさ 舟木裕幸 豊久枝美 竹
川智美 吉田さおり 大山恵美
佐々木真沙恵 佐々木美佐 清水
久美子
- 猪熊
大草紀高 山形文博 大野幹雄
島田正吾 城戸祐一 中島美歩
松莊優子 石塚康弘 渡辺哲也
田中功一 西矢美加 伊藤尊宣
原田康子 小田ゆかり 土屋正美
市川勝彦 土師香織 鎌倉圭吾

- 中村圭一 貞末都子 小金丸かお
り 石飛忠彦 井村功 岩見貴子
高橋恵美 釜庸子 藤野由香 野
見山和香子 新井一俊 丸井芳和
小野裕子 原田さおり 坂口有希
江 小野恵美 佐々木由紀 盛也
忠夫 田中希 大谷将克 塚本貴
亮 栗本龍雄 和田圭史 井出善
山科敏行 行徳華

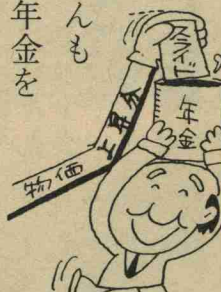
- 高松団地
伊藤太郎 安永エリカ 佐藤里恵
園田健一郎 浅沼由香 松林新
永山卓 栗屋秀仁 田中めぐみ
友原卓也 桑原優子 下谷とよ子
梅の木区
池田通芳 保水美保 平野直哉
前田正樹 吉川理香
高松区
若山潤子 湯浅章浩 黒木広美
宇高志津恵 寺崎一代

くんだり遅くなったりする場合があり、役場年金係で有利な特例納付方法についてご相談ください。

ただし次のかたちは特例納付に該当しません。
明治44年4月1日以前に生まれ

サラリーマンの奥さんも

自分の年金を



ご主人は、職場で厚生年金保険などの年金制度に加入されているが、奥さんは、希望により、いつからでも国民年金に加入することができ、現在国民年金に加入している、現在県下で29万人の奥さん方が任意加入され、将来に備えて保険料を掛け続けています。

ご主人は、職場で厚生年金保険などの年金制度に加入されているが、奥さんは、希望により、いつからでも国民年金に加入することができ、現在国民年金に加入している、現在県下で29万人の奥さん方が任意加入され、将来に備えて保険料を掛け続けています。保険料は、加入を申し出た月から60歳になるまでの間(途中脱退も可能)納めることとなります。(現在月額2730円)が、任意加入者の場合は、この保険料を納

鯉口団地に110世帯が入居

10月22日、秋空の下、鯉口区では集団引越が行なわれました。これは、町の住宅建設事業の一環として、昨年度から急ピッチで建設が進められていたもので、この度、鉄筋5階建、3棟、110世帯が完成したものです。



なお、鯉口団地は来年10月までに残り110世帯、公園、集会所などが完成予定となっています。

この日は、100世帯近くが同時に引越するとあって、団地内は大変な忙しさ、それに5階の人は大きな荷物を運ぶのにレックカーなどを使ってひと苦労。やっと荷物を夕方までかかってかたづけ、一息つく時は、長い間住みなれた炭住との別れを惜しんでいるかのようでした。

新団地・県営住宅は

「おかの台」に

先に皆さんより応募していただき、旧高松区・三ツ頭区の新団地名が「おかの台」と決まりました。どうも多数の応募ありがとうございました。なお、名づけ親には

伊藤義継さんが選ばれました。また、他の公営住宅の新団地名は、次のとおりです。
○高尾団地(旧高尾区)
○鯉口団地(旧鯉口区)
○野間団地(吉田)
○いわせ団地(上二) 新団地

住宅需要実態調査のお願い

このたび、福岡県では本年12月1日を期して国とともに昭和53年住宅需要実態調査を実施することになりました。この調査は、皆さんに住宅の住み心地や、これから計画、過去の住み替えの実態などをおたずねして、今後の住宅政策を立案するための基礎資料を得るために行われるものです。

三種混合予防接種

8月25日号にお知らせしましたように3回目以降の接種は次のとおりです。

- ▼日時 11月14・15日
- ▼3回目 12月6日
- ▼追加日

時間は14時～15時

場所 町民会館

当日は体温を計り、問診票(捺印のこと) 母子手帳を持参してください。また、体の具合の悪い幼児は主治医に相談ください。

標準小作料が

2万6千円に改定

昭和53年度から水巻町標準小作料が2万6千円(現行2万円)に改定されましたのでお知らせします。

福岡県農業祭

農業経営・技術の向上をめざすとともに、「ふるさと福岡」を育てるための県農業祭が次のとおり行

- ▼科・定員・修業年限
- 生徒募集

水巻町職員募集……… 保母

◎採用人員 保母1人

◎受験資格

昭和29年4月2日から昭和34年4月1日までに生まれた女子で保母の免許保有者もしくは、来春卒業し、免許取得予定者

◎受付期間

11月6日～11月17日 郵送の場合は11月14日の消印のあるものまで

◎試験日 11月26日

申込用紙請求、その他詳細については役場人事係まで

お知らせ

なわれます。

- ▼開催期間 11月25日～11月27日
- ▼場所 県勤労青少年文化センター(福岡市百道2丁目)

国立県営福岡身体

障害者職業訓練校

当校は、身体障害者に対してそれぞれの障害に適應した技能を習得して、将来技能労働者として自立してもらうことを目的としています。

- ▼訓練職種 洋服科 洋裁科 軽印刷科 製版印刷科 義肢装具科 印章彫刻科 一般事務科 理容科
- ▼申込 54年3月10日まで最寄り
- の公共職業安定所まで
- ▼その他 授業料不要 訓練手当支給 寮設備完備
- くわしいことは役場民生係まで

県立看護専門学校

生徒募集

。保健婦助産婦科：50名；1年

。看護婦科：50名；2年

▼願書受付 54年1月5日～1月25日まで

▼試験日 54年2月8・9日

くわしいことは看護専門学校(筑紫郡太宰府町092002・3・2036)まで

八幡総合高等職業

訓練校生徒募集

- ▼職種及び定員 機械科 板金科 製缶科 溶接科 電気工事科 各20名
- ▼応募資格 中学校卒またはこれと同等以上の学歴をもつた
- ▼募集手続 53年12月1日～54年1月20日
- 八幡総合高等職業訓練校(☎641・4906)まで

税の無料相談

税を知る週間行事として、左記の通り無料相談を行ないますので税に関するご相談のあるかたはお気軽にご利用ください。

- ▼日時 11月15日 10時～16時
- ▼場所 水巻町商工会館(頃末)
- ▼主催 水巻町商工会

チャリティ感謝バザール：水巻町商工会

水巻町商工会では、「奉仕とふるさとづくり」を目ざしたチャリティバザーを左記のとおり開催します。みなさんのご協力をお願いします。

最低賃金改正

一日：2381円に

福岡県では、一日、2381円に最低賃金が改正されました。(賃金の大部分が時間によって定められている者については、一時間300円)

福岡県内の事業所では、10月13日から、この最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。この最低賃金には、精皆動手当、通勤手当、家族手当などは含まれませんのでご承知ください。

なお、産業別最低賃金(全10業種)も改正するため審議されています。くわしいことは、八幡労働基準監督署(☎671・6136)へお尋ねください。

交通止の一部変更

前号号でお知らせしました交通止の中で一部次のとおり変更がありましたので訂正いたします。

吉田立屋敷線が片側通行止から車輛全面通行止に

タバコは 町内でお求めを

二〇本入タバコ一箱で二十四円が町の収入に

お 礼

香典返しとして次のかたから社会福祉協議会及び町にご寄贈がありました。ご冥福をお祈りいたしますとともにあつちお礼申し上げます。

- みずほ 故 鈴木 昭彦 殿 照子 殿
- 下 故 鈴木 武雄 殿 照子 殿
- 種 故 嶺住 吉 殿 照子 殿
- 猪 故 藤田 秀 殿 照子 殿

また、梅ノ木の一(はじめ)流家元からチャリティンヨー舞踊会益金のご寄付ありがとうございました。

日曜在宅医

- 11月12日 森田医院 内・児科 梅ノ木団地 ☎691・0616
- 11月19日 村田医院 内・児科 頃末 ☎691・0745
- 11月26日 中村医院 内・児科 下二 ☎691・5820
- 12月3日 有留医院 内・児科 吉田 ☎691・1394

診療時間は9時から17時、原則として往診は致しません。

発行人 水巻町長 伊藤衛門 □ 集 水巻町企画課 (電話 601-4321) □ 印刷 遠賀印刷株式会社